

## アジア史特講(第一考査)問題

I、次の文章中の[ ]に適語をいれよ。また下線部の問に答えよ。

中国では前 5000 ごろから①文明が成立していた。伝説上中国最古の王朝は[ 1 ]であるが、確認できる②最古の王朝は殷である。この国の[ 2 ]文字が現在の漢字の基礎となったことも分かっている。

前 11 世紀に[ 3 ]盆地の鎬京を首都に成立した[ 4 ]王朝は封建制度をとり、強い力を保った。しかし前 8 世紀、[ 5 ]とよばれる周辺民族の攻撃をうけ衰退した。このようななか、諸侯は自立化をすすめ、③尊王攘夷をととなえ、[ 6 ]となることをめざした。この時代を春秋時代という。

しかし戦国時代にはいると、諸侯は④富国強兵をすすめるとともに、自ら王を称し抗争をくりかえした。こうしてしだいに⑤「戦国の七雄」とよばれる七国が有力となっていった。

<設問>

① 黒陶を特徴とする前 2000 年から前 1500 年前後の黄河下流域を中心とした農耕文化の代表的な山東省の遺跡の名をいえ。

②この王朝について記した以下の文で誤りを含むものを1つ選べ。

- (ア) 金属製の貨幣はまだ使用されておらず、代わりに貝が用いられていた。
- (イ) 地下墓には、王の遺体を守るように他の人間がいっしょに殺されて埋められていた。
- (ウ) 青銅器が発見され、すでに金属器時代に入ったことがわかる。
- (エ) 亀の甲羅や動物の骨を用いた占いで政治を行っていた
- (オ) 王は誇大な神殿に住み、神そのものと考えられていた。

③「尊王・攘夷」という言葉の意味を記せ。

④この時期の富国強兵について正しく説明したものを1つ選べ。

- (ア) 農業において、鉄製農具や牛耕農法も行われ出した。
- (イ) 諸侯らは、国内での人材育成をはかるために義務教育制度をすすめた。
- (ウ) 国民皆兵をスローガンに、徴兵令を実施した。
- (エ) 半両銭とよばれる貨幣が流通していた。
- (オ) 各国では、国が補助金をつぎ込んで官営模範工場を建設した。

⑤戦国の七雄に含まれない国を選び、その記号を記せ。

(ア) 齊 (イ) 楚 (ウ) 燕 (エ) 秦 (オ) 明

## II、次の文を読んで下の設問に答えよ。

前 221 年、長い春秋戦国時代を終了させた王は[ 1 ]と自称、(a.)郡県制を全国規模で実施するなど①急速な中央集権化を進め、[ 2 ]で思想統制を強化、[ 3 ]を建築し外敵の侵入を防ごうとした。しかし急速な改革にたいし人々の反対はつよく②陳勝・呉広の乱をきっかけに秦は滅亡した。

こののちの混乱のなかで楚出身の[ 4 ]を破り、中国を統一した人物が漢を建てた。漢はゆっくりとしたペースで中央集権化をすすめた。とくに地方制度として郡県制に(b.)封建制の要素を加えた(c.)郡国制をとったことが重要である。しかし景帝の時代に発生した[ 5 ]の乱をきっかけにほぼ中央集権化を完成した。こうしたなかで皇帝の地位についた武帝は③匈奴と激しい戦いをくりかえし④対外進出をすすめ

た。また、(d)郷挙里選などの⑤新しい制度も採用した。しかしその後、漢の政治は乱れ、後8年、外戚の[ 6 ]が帝位を奪い新をたてた。しかし彼の政治は⑥理想主義にながれたため反発が高まり、民衆反乱である[ 7 ]などが発生、混乱の中から豪族の支持を得た[ 8 ]が漢を再興した。これが後漢である。この国も⑦[ 9 ]を西域都護に任命するなど対外政策を活発化した。しかし⑧2世紀になると宦官による儒者官僚への迫害([ 10 ])がおこるなど、政治は乱れた。

<設問>

問1 文中の[ ]内に適語をいれよ。

問2 文中の(a)郡県制、(b)封建制、(c)郡国制、(d)郷挙里選、を説明した文を下からそれぞれ1つずつ選べ。

- (ア)血縁関係を基礎とし、一族、功臣を分封して土地、人民を支配させた。
- (イ)全国をすべて直轄地とし、中央から皇帝に忠実な官僚を派遣して全国を統治させた。
- (ウ)中央部には直轄地を置き派遣した官僚に統治させ、周辺部には王(諸侯)の存在を認めた。
- (エ)試験によって官僚を採用することとした。
- (オ)地域社会の推薦によって官僚を採用すること

問3 文中の下線部についての設問に答えよ。

- ①急速な中央集権化ということで、郡県制の実施の他にどのような政策を行ったのか、例をあげよ。
- ②陳勝呉広の乱の指導者がいったといわれる言葉を選び、記号で記せ。

- (ア)敵を知り、己をしらば百戦危うからず。
- (イ)天は人の上に人を作らず、人の下に人を作らず。
- (ウ)人民、ただ人民のみが歴史を作る原動力である。
- (エ)王侯将相いずくんぞ種あらんや。
- (オ)上品に寒門なく、下品に勢族なし

③匈奴について説明した以下の文の空欄に適語を入れよ。

匈奴は前4世紀、[ A ]に出現した[ B ]民族。前3世紀[ C ]のもとで全盛期をむかえ、オアシス地帯も勢力下におき[ D ]でも利益を上げた。

④武帝の対外政策にかかわりのないことを1つ選び記号で記せ。

- (ア)南越を滅ぼし、日南郡を置くなどベトナム北部までを支配下に加えた。
- (イ)彼の命令を受けた人物が、中央アジアの大月氏に派遣され、西域の様子をつたえた。
- (ウ)朝鮮に侵入し、衛氏朝鮮を滅ぼし、楽浪郡などの四郡を置いた。
- (エ)汗血馬を獲るために李広利を遥か西方のフェルガナに派遣した。
- (オ)海の道を支配すべく大量の軍船をインド洋に派遣した。

⑤財政危機に陥った武帝が行った財政政策の例を一つあげよ。

⑥この人物が理想としたのはどの時代の政治であったのか、記せ。

⑦この人物の命を受けて、ローマ帝国領まで使者に出た人物は誰か。

⑧二世紀、ローマ皇帝の使者とも考えられる人間がヴェトナムに到着している。彼は皇帝と考えられる人物をどのような名で表したのか、漢字六字で記せ。

Ⅲ、文中の[ ]に入れるべき適語を適語から選び記号で記せ。また下線部についての設問に答えよ。

2世紀末、太平道の張角がおこした[ 1 ]の乱をきっかけに後漢は力を失い、[ 2 ]や劉備らの英雄が抗争を繰り広げる時代となった。後漢は220年に帝位をうばわれ、中国は華北の魏や江南の[ 3 ]などが並立する三国時代となった。

再び中国統一を実現したのは[ 4 ]が建国した(西)晋であったがこの国も安定せず皇帝一族の内紛である[ 5 ]の乱により混乱、これに乘じ①北・西方の周辺民族が華北などに侵入、各地に[ 6 ]とよばれる小国家を建てた。こうした国々のはのち鮮卑族の建てた[ 7 ]に統一された。②全盛期の皇帝[ 8 ]帝は農民の定着と租税の徴収などを図る目的で[ 9 ]制を導入、東アジア全体に影響を与えた。

これにたいし晋の一族は江南地方に東晋を建国、これをきっかけに北方から人々が移住、漢民族の王朝がつつぎと興亡した。この地では[ 10 ]文化といわれる③貴族文化が発展、④多くの文人・芸術家を輩出した。

- (ア)呉 (イ)楚 (ウ)蜀 (エ)太武 (オ)北魏 (カ)南宋 (キ)孝文 (ク)黄巾 (ケ)曹操 (コ)六朝  
(カ)項羽 (シ)八王 (ス)均田 (セ)司馬炎 (ソ)司馬睿 (タ)占田課田 (チ)五代十国 (ツ)五胡十六国

<設問>

①このとき侵入した民族ではないものを1つ選び記号で記せ。

- (ア)犬戎 (イ)鮮卑 (ウ)羯 (エ)匈奴 (オ)羌

②この皇帝が中国文化にかかわってとった政策はどのようなものであったか、簡潔に記せ。

③(公開問題)この時期、どのようにして貴族階級が形成されてきたのか、説明せよ。

④この時期の文化についてのもっとも関係が深いと思われる人名や用語を選び、記号で答えよ。

(1)この時期流行した風潮で、竹林の七賢人に代表される老荘思想に基づく超俗的な論議。

(2)『女史箴図』の作者で山水画に長じ、画聖と称される東晋の画家は誰か。

(3)『桃花源記』や「帰去来辞」で知られる東晋の田園詩人は誰か。

(4)この時期から唐にかけて流行した対句表現などを多用した貴族的で華麗な文体は何か。

- (ア)陶淵明 (イ)李白 (ウ)四六駢儷文 (エ)古文 (オ)詩文 (カ)詞 (キ)王羲之 (ク)寇謙之  
(ケ)清談 (コ)顧愷之 (サ)蔡倫 (シ)

Ⅳ、文中の[ ]にいれるべき適語を語群より選び、記号で記せ。また下線部についての設問に答えよ。

[ 1 ]時代には、思想家が出現、中国だけでなく、東アジア各地に大きな影響を与えた。さらに(a)墨家のようなユニークな思想も生まれた。(b)法家の[ 2 ]を登用し急速に力を伸ばしたのが秦であった。

漢以降、急速に力を持ってきたのが(c)儒家思想である。武帝が[ 3 ]の献策をいれ①儒家思想を採用して以降、儒学は官学という性格を強め、②訓詁学も発展した。なお漢の時代に[ 4 ]が著した③「史記」は世界で最も優れた歴史書の一つともされる。

漢滅亡後の急速にひろがってきたのがインドから④西域を経由して伝わってきた仏教である。後漢のころ伝えられた仏教は、[ 5 ]などが来訪し仏典の翻訳などをおこなったこともあって4世紀以降急速に発展、華北では庶民の間にまで普及した。あわせて仏教美術も伝えられ、平城(大同)郊外の[ 6 ]には石窟寺院が造られた。仏教への興味の高まりのなか、東晋の[ 7 ]はインドへ留学した。

こうした仏教の影響も受けながら発展したのが[ 8 ]である。この宗教は[ 9 ]など民間信仰や神仙思想に、(d)道家思想が融合したもので、北魏の[ 10 ]が教団化し、現世利益をもとめる民衆の中に深く根を下ろした。

(ア)寇謙之 (イ)司馬遷 (ウ)雲崗 (エ)王羲之 (オ)法顕 (カ)道教 (キ)鳩摩羅什 (ク)焚書坑儒  
(ケ)商鞅 (コ)董仲舒 (カ)五斗米道 (シ)春秋戦国 (ス)南北朝 (セ)社会変革 (リ)龍門

<設問>

問1、文中の(a)墨家、(b)法家、(c)儒家、(d)道家、のことを記したと考えられる文を A 群より、関係のある人物を B 群よりそれぞれ選び記号で記せ。(B 群の答えは一つとは限らない。)

(A 群)

- (1)人々は互いに信頼し愛し合うべきである。無益な戦争をやめよ。
- (2)敵の強さと弱さを知り、自分たちの長所と弱点を知ることが戦いで勝利するための極意である。
- (3)人為的な道徳を説いても無駄である。無為自然のなかにこそ真実の道がある。
- (4)君主は規則をきっちりと定め、官僚を用いて、信賞必罰のルールで政治を進めるべきである。
- (5)家族道徳こそがすべての道徳の基礎である。礼と楽により道徳を高めることが平和への道だ。

(ア)孟子 (イ)蘇秦 (ウ)墨子 (エ)韓非 (オ)荀子 (カ)老子 (キ)莊子 (ク)孫子 (ケ)公孫竜

①このとき、儒教の主要な経典として5つの文献(五経)が定められた。五経に含まれないものを1つ選び、記号で記せ。

(ア)書経 (イ)礼記 (ウ)詩経 (エ)楚辞 (オ)春秋

②訓詁学を正しく説明した文を選べ。

- (ア)儒教の教典の字句解釈を中心とする学問
- (イ)個々の字句解釈にとらわれることなく、儒教の精神を極めようとした学問
- (ウ)知識は行動と一致して初めて真実となると考えた行動的な学問
- (エ)普遍は事物に先行して存在するという考え方
- (オ)確実な典拠に基づいて経典を実証的に解釈しようとする学問

③史記の叙述方式の名を記すとともに、その叙述方法について説明せよ。

④西域の入り口にあり、莫高窟とよばれる石窟寺院で知られる甘粛のオアシス都市の名をいえ。